



さわやか

健康
誠実
敬愛

令和5年9月6日 西東京市立田無第二中学校 9月号

能動的に学習に取り組む

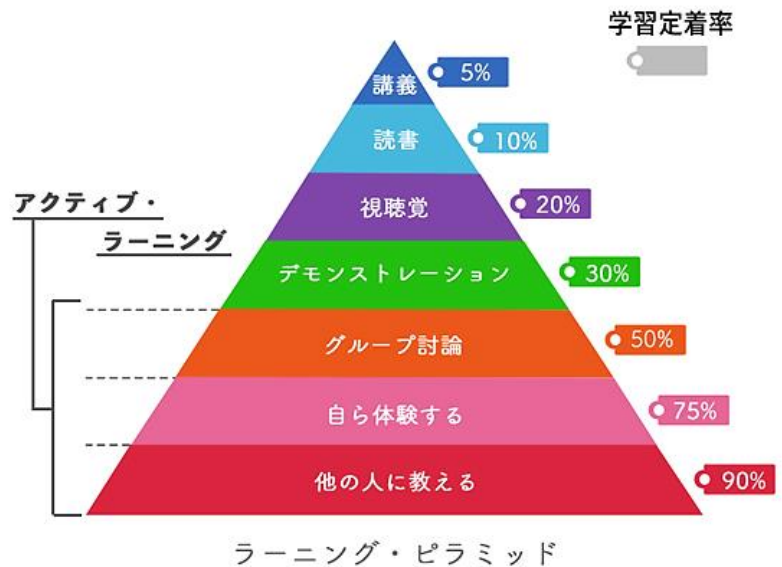
主幹

2学期が始まり、授業もスタートしました。まだまだ暑い中ですが、生徒の皆さんは夏休みのリラックスモードから気分を切り替えて、授業に臨んでいると思います。みなさんは1学期の反省を元に、今学期はどのように授業に取り組んでいきますか。「先生の話を中心して聞こう。」「ノートをきれいに写そう。」「教科書を読んで、大切なところに必ずマーカーで線を引こう。」など心に決めた目標があるかもしれません。

そこで、学習について一つ提案があります。今学期は「能動的に取り組む」ということを意識してみませんか。「能動的に取り組む」とは、自分から主体性をもって授業や活動に参加し、活動していくということです。自らやってみることを意識し、ちょっとした取り組みを変えるだけで、全く違った学習定着率を生み、成果につながるからです。

生徒の皆さんにとって学習定着率とは聞き慣れない言葉かもしれませんが。学習定着率とは覚えたい知識をどれだけ効率よく頭の中にインプットできるかを具体的な数値で表したものです。アメリカ国立訓練研究所の研究によると、学習方法と平均学習定着率の関係は「ラーニングピラミッド」という図で表すことができるそうです。

この図から見ると、講義形式の授業を受けて、ただ聞いているだけでは5%しか学習定着がないということです。50分の授業を受けてたった5%しか定着していないということになります。時間にするとたった2分30秒です。しかし、アクティブ・ラーニング（生徒が自ら考え活動する授業方法）のある学びをした場合、学習定着率は飛躍的に向上します。グループでの討議をした場合は50%、自ら体験的な活動をした場合は75%になります。さらに、学んだことを他人に教えた場合は90%の学習定着率になります。



キャリア教育ラボホームページより

生徒の皆さんはそれぞれの授業や課題にどのような形で取り組んでいますか。この図からも受動的な学習（聞いているだけ、読んでいるだけの学習）ではなかなか学習定着が進まないということがわかってと思います。友達と話し合い、意見を交換し、体験しながら学んでいく。さらに、学んだことを他の友達に教えるという活動ができれば、とても学習効率が高まります。今学期は是非、能動的に授業に参加し学習定着率を上げ、自らの資質を高めていきましょう。

◇◇学校運営協議会（コミュニティスクール）の取組◇◇

1 楽しく和気あいあいと勉強 夏季補習教室 令和5年7月24日・25日

夏休み中に補習教室を実施しました。参加は希望制で延べ60人程度の生徒が参加しました。参加した生徒たちは、勉強を教えてもらうだけでなく大学生、高校生から高校の様子や受験の時のことなども聞いて、進路決定や将来に向けて見通しがもてる魅力たっぷりの学習教室となりました。また、ボランティアで参加してくれた大学生にとっても教えるだけでなく「逆に今の中学生のことが分かり多くの学びがあった...」「教師体験ができ教師の楽しさや大変さを理解できた。生徒の問題を解くスピードが速くなっていくのを見てうれしくなった」などの充実した感想もいただきました。また、高校生（本校の卒業生でない方も多く来てくれました）からは、「中学生に教えることで逆に自分の役にも立った」「ボランティアで自分自身が成長できた」というプラスの感想もいただきました。地域と学校の両者にとってメリットのあるものを目指すという学校運営協議会の目的が達成されたと考えています。



2 地域の方と生徒が清掃活動 令和5年7月26日・27日

夏休み中の早朝の涼しい時間帯だけを選んで地域ぐるみの清掃活動を行いました。参加者は希望性で生徒や町内会、自治会、育成会、PTA、地元企業の方、そして教員で実施しました。延べ40人近くの参加者がありました。午前8時過ぎから1時間程度の実施でしたが学区内の美化になりました。多かったゴミは、やはりたばこの吸い殻、コロナ禍のためかマスクなどが多く、集めたゴミは分別して処理しました。



保護者・生徒の皆様へ

スクールカウンセラー産休のお知らせ

本校勤務のスクールカウンセラーは下記の期間から妊娠出産休暇となりますのでお知らせいたします。なお、この期間中は東京都より代替のスクールカウンセラーが派遣される予定です。決まりましたらご連絡いたします。

妊娠出産休暇開始日 令和5年11月9日（木）～

最終相談日 令和5年11月2日（木）